

シリーズ菊池遺産 ⑳

清水川(湧水地)

県立菊池高校正門西側にある  
椋の巨木で、根周り約10m、目  
通り幹囲約8m、枝張り東西  
に延びて約24mに達しています。  
樹高は約16mで、樹齢は600  
年以上と推定されています。こ  
の木は、征西将軍・懐良親王が  
下向の際に使われていた杖を地  
上に挿され、芽を吹いたもので  
あるとも、お手植えのものとも  
伝えられています。

古来、この木を懐良親王の象  
徴として正面に舞台が設けられ、  
毎年正月に松籬子能が催される  
のが例でした。しかし、現在は  
菊池神社秋の大祭初日、樹下に  
ある征西将軍を祭神とする頓宮  
で神事が行われ、松籬子能が奉  
納されています。

清水川は、本市の市街地より  
北に約5km、県道鯛生菊池線に  
沿った雪野集落にあります。集  
落の中央を菊池川水系迫間川の  
支流雪野川が横断し、肥沃な農  
地を形成しており、昔から水稲  
をはじめ良質の農産物を産出し  
ています。

清水川湧水地は、菊池川水系  
に属しています。阿蘇外輪山の  
一角を占める菊池溪谷周辺から  
の伏流水と思われる、水稲作の用  
水、野菜の洗い水としての利用  
のほか、区民の飲用水として雪  
野水道組合で管理されていま  
す。また昭和60年8月、熊本名  
水100選に選ばれたことから、  
大勢の水汲み客が県内外から訪  
れています。



認定番号第特別H22-3号  
推薦者 菊池市御所通り  
景観形成協議会



認定番号第特別H22-4号  
推薦者 雪野区

人権同和教育シリーズ ⑦  
七城中学校1年 山田玲温さん

優先席とは  
電車で旅行した時の事だ。その  
電車の中は満員では無かった  
が、席は全て埋まっていた。  
優先席は、その対象となる人  
がいない場合、対象外の人が  
座っていないというルールになっ  
ている。だが、対象の人がいる  
場合、その人は、席を譲らなけ  
ればならない。けれども、この  
ルールを守らない人がいるのだ。  
私が乗った電車では、優先席  
に若者が2人座っており、あと  
は高齢者の人々が座っていた。  
次の駅に着き、高齢者が一人  
乗った。その人はつり革につか  
まり、電車が動き出した。  
私は、なぜあの2人組は席を  
譲らないのだろう、と疑問を  
持った。その高齢者が2人を少  
し見た。だが、それに気付かず、  
2人は話し続けていた。私は、  
「ご老人に席を譲って頂けませ  
んか」と言う事がどうしてもで  
きなかつた。このような体験を  
して分かった事は、譲って頂け  
ないかと声をかけるのはとても  
勇気がいる、ということだ。こ  
の後、その高齢者は一切座るこ  
となく降りられた。  
私は2人組を見て、一つ前  
の電車での自分を見ているよ  
うだった。私は、その時優先  
席に座っていた。高齢者が乗  
り、私は譲りたい気持ちがあっ  
たが、足が疲れていたため、正  
直、気が進まなかつた。そんな  
時、その高齢者に席を譲ったの  
は、優先席に座っていたお婆さ  
んだった。私はその光景を見て、  
「ああ、高齢者が譲って、私た  
ち若者が座っているなんておか  
しい」と思い、とても自分が恥  
ずかしくなつた。だから私は、  
次からは席を譲ろうと思つたの  
だ。このお婆さんがいなくなつ  
たら、私は、2人組が席を譲らな  
いことに対して疑問を持たな  
かつたかもしれない。  
この事があり、私は譲る気持  
ちは持てたが、一声かける、こ  
れがどうしてもできなかつたの  
だ。ふと私は思った。誰でも譲  
ろうと思う気持ちはあるのでは  
ないかと。もし、あの2人組に  
席を譲ってあげてくださいと促  
していたら、快く譲ってくれた  
に違いない。そして高齢者も気  
持ちよい気分で電車を降りた  
らう。  
だから優先席とは、人と人と  
の思いやりや、優しさ、いたわり  
から作りだされる物だと思つた。  
まずは、譲ったり、声をかけた  
りすることから始めたいと思う。  
そしてこの気持ちが全国に広がり、  
笑顔で乗り降りができる電車が  
増えるといいと思う。

「れいちゃんとみつきちゃん」  
戸崎小学校2年  
みや川ゆうらさん

わたしが  
さか上がりができなかつたから  
れいちゃんとみつきちゃんが  
教えてくれた  
「足をあげて」  
みつきちゃんが言った  
れいちゃんが  
足をあげてくれた  
いっぱい  
れいちゃんとみつきちゃんも  
いっしょにきてくれた  
ある日の朝  
おもいきつてまわつたら  
さか上がりができた  
うれしかった

菊池夢美術館情報

問い合わせ先 菊池夢美術館 ☎0968 (23) 1155

夫婦の手紙・絵手紙の作品展  
期間 1月31日(火)まで  
手作りおひなさまを募集します  
2月から開催する「きくちわいふのひなまつり展」に、あ  
なたのおひなさまを展示しませんか?ただし、手作りのお  
ひなさまに限ります。詳しくはお問い合わせください。  
募集期間 1月31日(火)まで



開館時間 午前9時~午後5時30分  
※1月の開館情報 1日(日・祝)休館、2日(日)・3日(火)  
午前10時~午後4時、4日(水)より通常開館

わいふ一番館だより

問い合わせ先  
わいふ一番館 ☎0968 (24) 6630

季節感のある風景写真を撮りました。個々の作品の良い  
ところを出したいと思っています。一度ご覧ください。

紫光書初め展  
期間 1月31日(火)~2月12日(日)  
紫光書道会 柏原脚雲  
第6回紫光書初め展の上位入賞作品(約100点)と、書道  
会指導者の作品(14点)を展示します。皆さんお越しくだ  
さい。

第3回まちかど資料館企画展  
菊池市内の墓碑・史跡碑の拓本展  
期間 3月25日(日)まで  
古くからある菊池市の貴重な石碑を拓本にして展示し  
ています。書は体を表し精神を映すと聞きます。歴史ある  
碑文に込められた万感の想いを感じ取ってください。  
※1月の休館日 1日(日・祝)~4日(水)



(上) 水源ばあばのお弁当づくり  
(左) 毎年恒例の恵方巻は、1,000本を超える注文に大忙し

「ばあば」の料理と笑顔に会  
いにきませんか?  
◆地域の味を守る「ばあば」  
菊池という土地が育てた食材  
が、水源という地域が培った知  
恵や工夫でももてなしの料理が  
生まれる。。「水源ばあば」の  
お母さんたちは、食で地域を元  
気にする活動を行っています。  
きくちふるさと水源交流館の  
加工所で郷土料理を提供してい  
る料理上手のお母さんたちは現  
在9人。全国から訪ね来る人々を  
おいしい料理でもてなしています。  
代表である茂藤幸恵さん(76)  
は「戦後の食糧が十分でなかつ  
た時代、私たちの祖母や母が工  
夫をしながらさまざまな料理を  
作ってくれました。その工夫が  
『水源ばあば』の料理に生かさ  
れているのだと思いますよ」と  
話されます。

韓国発見シリーズ ⑫  
釜山にち金は金です



菊池市役所  
国際観光マネージャー  
金 相廷さん

釜山は韓国第2の都市だ。釜  
山は15世紀前半期まで「富山浦」  
と言った。しかし15世紀後半に  
今の東区佐川洞にある「甌山」  
の模様が釜の形をしていたので  
釜山と呼ばれるようになった。  
朝鮮時代の釜山浦は、独立し  
た地方行政ではなく近隣の東萊  
都護府区域に含まれていた。そ  
れでも釜山浦が歴史書によく登  
場するのは「倭館」が設置され  
たからだ。倭館は日本の使節と  
商人が外交と貿易をした所だ。  
歴史書には1407年に釜山浦  
と乃而浦の2カ所に倭館を置き、  
日本人の往来と貿易を許可した  
と記されている。倭館は地域を  
制限し、その中に限り日本人の  
居住が許可された。  
1678年以後、草梁倭館(今  
の龍頭山公園一帯)には500人  
以上の日本人が居住し、外交・  
貿易用に朝鮮側が作った各種建  
物が整然と並び、日本人も自主  
的に自分たちの生活に合うよう  
日本式家屋を建てたという。何  
より草梁倭館は広い敷地に、増  
大する貿易量に対応できる良い  
港を持ち、倉庫も十分だったの  
で両国の交流が一層盛んになつ  
た。草梁倭館は1876年ま  
で存続したが、江華島条約に  
よって日本人専管居留地になつ  
た。その後、釜山が急速に大き  
くなる最大の理由は1950年  
6月25日に勃発した朝鮮戦争  
だ。戦争が勃発すると釜山は臨  
時首都になる。以後1953年  
7月27日、休戦協定で還都の時  
まで臨時首都機能を引き受け  
る。その結果1945年(日本  
から独立した年)は28万人(うち  
日本人6万人)に過ぎなかつた  
人口は、朝鮮戦争で逃げ集まっ  
た避難民で急激に増加した。今  
も山の上ままでびっしり林立す  
る家はその時の名残だ。以後、  
1963年には政府直轄市に昇  
格し、1995年には広域市(人  
口100万人以上の都市)になつ  
た。現在釜山市は人口368万  
人の大都市で福岡市・下関市と  
姉妹都市締結をしている。  
九州に住む人なら、東京や大  
阪より近く身近な存在となつた  
釜山は、外国というより気軽に  
行ける観光地となった感がある。  
ショッピングやグルメだけでな  
く、ゆっくり歴史を散策する旅  
行もお勧めする。